

## JAグループ土づくり運動実践中！

新潟米の品質向上と異常気象下でも安定した品質・収量を確保するため、県下JAで土づくり運動を展開しています。



### ○土づくり運動の主な取り組み内容

#### 1. 土壌診断を活用した土づくり肥料の提案

土壌分析結果にもとづき、不足成分を補給することができる土づくり肥料をご提案します。

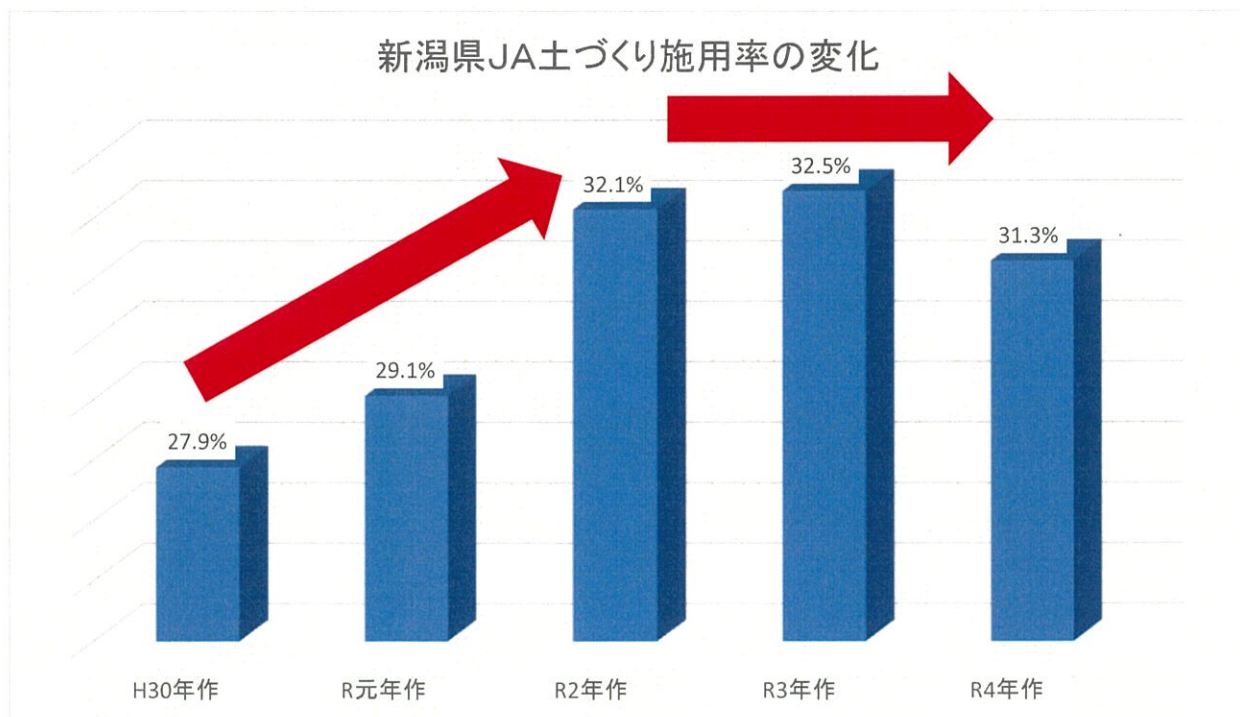
#### 2. 土づくり肥料効果実証圃の設置

- ①各JAに5か年継続で土づくり肥料を投入し、効果を検証する実証圃を設置しています。
- ②関係機関と協力して、ケイ酸の多量投入（標準量の5倍）による効果を検証しています。

#### 3. 省力・低コスト土づくり肥料の提案

「散布量が多くて大変」「生産コストを抑えたい」などの理由から、土づくり肥料の施用を省かれてきた方へ、土づくりの「きっかけ」として、「省力低コスト土づくり肥料」をご提案します。

### ○新潟県JA土づくり肥料普及状況



○平成30年作以降、土づくり運動により施用率が向上している。

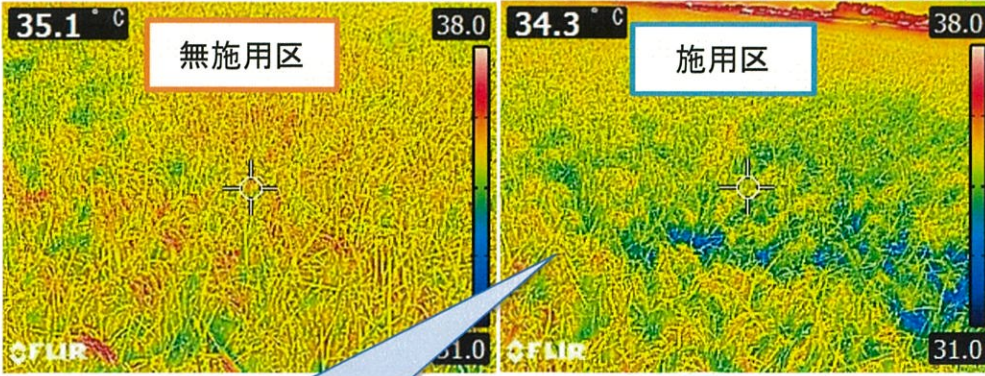
※施用率：新潟県水稻作付面積のうち、全農取扱品目の出荷量と標準施用量から施用面積を試算。

○令和4年作で若干下がったものの、令和2年作から施用率を維持し続けている。

**継続的な施用をお願いいたします！！**

土づくり効果は 裏ページ

# ○ケイ酸施用効果試験結果（令和4年作）



過去数年  
同様の傾向  
あり！！

無施用区と比較して、施用区は稲体の温度が下がっている！！  
ケイ酸によって根張りが向上すると、水分吸収量が上がり、蒸散が活発になることで稲体温度が下がってきます。  
→高温に強くなる。

稲体温度  
を下げる！！

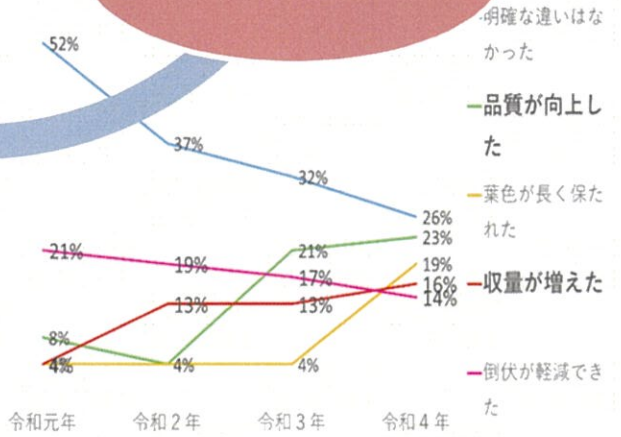
取扱銘柄  
多数あり

ケイ酸  
Si



根張り向上

生産者の声



ケイ酸施用区は特に”細根”が多く、根量が増えていた。ケイ酸を入れることで根張りが向上する効果があることが確認された。

『特に違いなし』 → 4年で減少  
『稲体が丈夫になった』、『収量が散っていない田んぼと比べて多くなった』など → 4年で増加傾向  
**土づくり肥料を連用することで確かな違いを実感！！**